



大野

【教育目標】・かしこく・やさしく・たくましく

◇ 今年度の重点目標 「よく聴こう・よく読もう」「ありがとう（思いやり）を伝えよう」「あきらめずにやってみよう」

大野小学校 学校だより

第7号

令和7年9月30日(火)

校長 小林 真一

心に響く演奏を！ 相馬・新地小・中学校音楽祭

相馬・新地地区小・中学校音楽祭が17日に相馬市民会館で開かれ、合唱や楽器演奏をしました。合同・全体演奏で「小さな約束」を、全体合唱では「ビリーブ」を披露しました。心が伝わる素敵なハーモニーを奏でました。また、ステージに登壇する際の大野小学校の5年生の歯切れのよい元気な返事がよかったです。お褒めの言葉を多数いただきました。普段からあいさつや返事のよさをよく褒めていただいている。日頃の成果が実を結んだ音楽祭となりました。



友達の大切さを実感した宿泊学習

6年生は16日から17日にいわき海浜自然の家で宿泊学習を実施しました。

9月の中旬とは思えないようなぎらぎら太陽のもとでの砂の芸術、燃えさかる炎よりも熱く盛り上がったキャンプファイヤー、野外炊飯では、火起こしから米とき、材料の皮むきなど力を合わせてカレーライスを作りました。これらの活動を通して光り輝く海の美しさ、海に足を入れたときの涼やかな気持ちよさ、燐火になったときに見上げた光り輝く星たちの神秘さ、四苦八苦しながらも力を合わせて食事を作る楽しさ、おいしさを味わうことができました。

そして諸活動だけでなく入浴や食事、何気ない部屋での団らんの時間に友達と一緒に時間を過ごすことのできる喜び、楽しさを感じることができました。

原子力災害伝承館では、震災当時の福島県の、そして相馬市の状況を目の当たりにし、これまで乗り越えてきた苦労、多くの人たちの工夫や努力、そして命の大切さを学ぶことができました。



表現活動のお手本となった鑑賞教室

劇団風の子による「ユエと瑠璃色の石」という演劇を鑑賞しました。ユエ（お姫様）が、人や動物とのかかわりの中で成長する姿、自然との共生、親子の愛、正義とは…などたくさんの学ぶべき内容がちりばめられていました。また、エネルギーッシュな表現は全校生に元気を与えてくれました。演劇鑑賞後、昼休みの子どもたちの遊ぶ姿がいつもよりさらに元気いっぱいに見えました。

団員さんからは、「大野小学校の児童の皆さんの鑑賞中のマナーの良さと反応の良さに元気をいただいたとともに、演劇をやっていてよかったという気持ちが湧き上がってきました。」というお話をいただきました。大野小の子どもたちの純粋な反応や清らかな心が劇団の皆さんを勇気づけることにつながったのだとうれしく思いました。

大野祭にむけて

10月25日（土）には大野祭があります。各学年がこれまでの学習、体験を生かして素晴らしい成果を発表するために練習し始めました。

ご来校お待ちしております。

10月



1日（水）2年見学学習（市立図書館）

6年見学学習（大野村農園養鶏場見学）

3日（金）教員研修会のため3校時
(11時10分下校)

7日（火）クラブ活動

8日（水）就学時健診（11時25分下校）

13日（月）スポーツの日

15日（水）5年見学学習（宇多川見学）
IHI出前授業

17日（金）職員会議

25日（土）大野祭（11:45下校）

27日（月）繰り替え休業日

28日（火）クラブ活動

31日（金）見学学習1・2年生
仙台うみの杜水族館

見学学習3・4年生

仙台市科学館・台原森林公園

見学学習5年生

福島県水産資源研究所/トヨタ自動車大衡工場